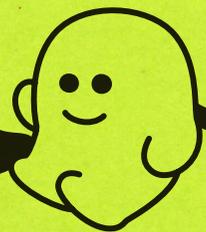


まちをは



「まちはだれのもの」
2019

シバウラを
巡る
想像力と冒険
ワークシヨップ
シリーズ

ナビ



2019.9 → 2020.1

S01

スタジオ | 01 | 9月

まちをみる

鈴木竜一朗

E#1

S02

スタジオ | 02 | 10月

まちとふれあう

ストウミキコ + 中西晶大

イベント | #1 | 11月 [予定]

まちにうたう

トーク・コンサート

E#2

イベント | #2 | 12月1日

まちをことほぐ

アイランダーズフェス

スタジオメンター全員参加予定!

れし の

S03

スタジオ | 03 | 11月

まちをまとう

ヴィヴィアン佐藤

S04

スタジオ | 04 | 1月

まちでおよぐ

韓亜由美

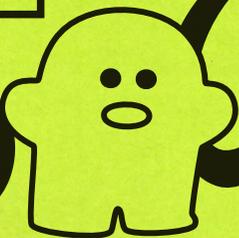
Is the City Ours?

www.cityours.com

MINATO CITY



もの?



問い合わせ: ☎ 080-6808-3321 [担当: 韓]

申込み: ✉ info@cityours.com

開催場所: シバウラハウス

〒108-0023 東京都港区芝浦3-15-4

主催: まちはだれのもの実行委員会

協力: SHIBAURA HOUSE / CANAL CAFÉ

助成: 令和元年度港区文化芸術活動サポート事業

www.cityours.com





まちはだれのものとは

高校生・ティーンズのみなさん、まちを再発見して、自分たちの居心地いい場所に変えてみませんか?

「まちはだれのもの2019」は、島と運河の街シバウラ——生誕100年!を巡る想像力と冒険ワークショップです。個性的なスタジオやイベントでは、学校で教わらない分野で活躍する、普段は出会えない大人達がメンターをつとめます。このシリーズを通し、一人ひとりがいつもと違う「まち」を実感し、自分たち事にしてゆきます。

そして、みんなの光ある未来のかたちを思い描こう。さあ、いっしょに一歩を踏みだそう!



MIRAI

参加者募集!!

① スタジオ参加 [01,02,03,04]

高校生・ティーンズ | 参加費: 無料

継続しての参加をおすすめします/ 製作がある場合は別途実費がかかります

② イベント参加 [#1,#2]

一般のみなさま、地域のみなさま
参加費: 各回ごと会費あり

自由参加 / 参加費はスタジオ参加者と港区在住・在勤は割引あり
12/1[日]は申込不要/ グループ参加は事前にご一報下さい

メールにてお名前・電話を記入の上、お申し込み下さい。

参加受付完了をメールにてご返信します。

全体スケジュール

スタジオ | 01 | まちをみる

『100年の人々』鈴木竜一郎

9/19[木] | ワークショップI | 19:00-21:00
9/28[土] | ワークショップII | 14:00-17:30

スタジオ | 02 | まちとふれあう

『うらからしばうらうらしばからだ』

ストウミキコ+中西晶大
10/22[火] | ワークショップI | 19:00-21:00
10/26[土] | ワークショップII | 14:00-17:30

イベント | #1 | まちにうたう

11月上旬[予定] | トーク・コンサート

スタジオ | 03 | まちをまとう

『show me! show you!』ヴィヴィアン佐藤

11/13[水] | ワークショップI | 19:00-21:00
11/17[日] | ワークショップII | 13:00-18:00

イベント | #2 | まちをことほぐ

『アイランダーズ フェス』

スタジオメンター全員参加 [予定]
11/23[土] | リハーサル | 13:00-
12/1[日] | シバウラツアー+ブロックパーティー | 16:00-

スタジオ | 04 | まちでおよぐ

『ストリームシティの快楽』韓亜由美

1/8[水] | まちはだれのもの2019 哲学対話 | 19:00-21:00
1/13[月・祝] | 運河クルーズ | 14:00-17:30

各スタジオ内容

●写真を通して「これまでの100年」と「これからの100年」に思いを巡らせる試みを行います。写真の成り立ち、現在の自分達、そして未来と一緒にみつめてみませんか? 100年後に残す写真を実際に撮ってみる。シバウラハウスで、その写真展を開催する予定です。

●[1]からだが動く場所探し/[2]場所を活かすためのからだの動き——2つの視点をベースに、あなたとわたしのからだが出逢うまちかどを様々な角度から見てみよう。

●特別なファッションやメイク、ヘッドドレスの装着は自分と違う人になる非日常的な変身ではありません。化粧して着飾る行為は、どんどん裸になって本来の姿に戻ることであり、通常は隠されている大切な一面を取り戻すこと。自分を解放し、内なる潜在的な感性や哲学を再び確認してみるのです。もう一度、自分自身の在り方に向きあい本来のわたしを発見してみましょう。

●自分の住んでいるまちや気に入って通うまち、どんなルートが気に入りますか? シバウラは色々な流れや速度が交錯するまちです。水路、鉄道、車道、モノレール、ラッシュアワーの人の流れ、潮の満ち引き。その中で自分だけの流れのベースを見つけてみると面白い風景が見えるかもしれません。

スタジオメンター略歴

●スタジオ | 01 | 鈴木竜一郎 [写真家]

生物学や人類学、民俗学などに関心を持ち、様々な土地に向き撮影をする。近年はボラロイドフィルムに特殊な処理を施す技法を用い、距離、境界、類似性に着目しながら、自身の心象風景にアプローチした作品を制作する。雑誌やCDジャケットなどの撮影のほか、音楽家や美術家など様々なアーティストとの共同制作、演劇作品への出演、音楽イベントの企画なども行う。御殿場生まれ、芝浦勤務。

●スタジオ | 02 | ストウミキコ [振付家]

“あなたと私のコラボレーション”をモットーに映画やMV、おまつりの振付などを手がけている。ジャンル異なるアーティストや一般の人たちとの共同作品も多数発表。コミュニケーションをテーマに、小中学校、支援学校、大学への出張ワークショップを全国にて開催している。第4回キッズワークショップアワード優秀賞受賞。東京生まれ、福島、埼玉、千葉育ち。杉並在住。

●スタジオ | 02 | 中西晶大 [劇作家 / パフォーマー]

21歳の時インドを旅し、ハリウッド映画にカルチャーショックを受け俳優を目指す。帰国後、映画・TVCM・雑誌・ラジオ・舞台などで活躍。27歳の時に独学で舞踏を始め、後に即興舞踏の大手・石井満隆に師事。2012年、自分は自力でどこまで生きられるのか? と疑問に思い、電気・水道・ガス無しのテント生活を経験。現在は、小金井市に在住し、子育てを通じて新たな表現を模索している。

●スタジオ | 03 | ヴィヴィアン佐藤

[美術家 / 文筆家 / 非建築家 / ドラアグクイーン / 映画評論家]

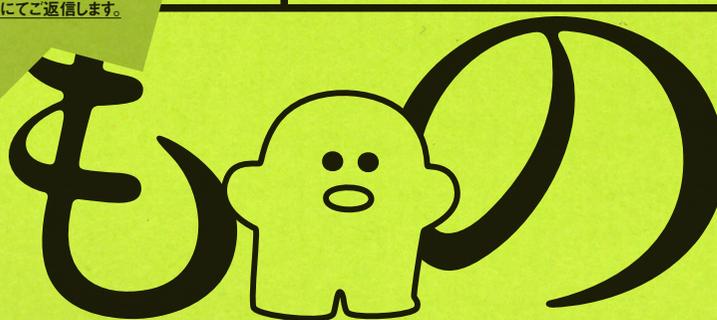
同時代性をキーワードに映画や演劇、都市などジャンルを横断して独自の芸術論、批評を展開。尾道観光大使、青森七戸、岡山、など地方の文化プロジェクトに多数参画。ヘッドドレス製作ワークショップを全国各地で開催中。仙台生まれ。祖母と母は新宿花園小学校卒。新宿在住。

●スタジオ | 04 | 韓亜由美 [アーバンリスト]

まちはだれのもの実行委員会代表・主催(2018-)。元公立前橋工科大教授。現代都市にかかわる超域的なデザイン実践と研究を行う。主なデザインプロジェクトに「工事中景 / 建設現場デザイン」「シークエンスデザイン / 道路走行空間」「団地大規模改修バリエーションデザイン / 住環境 commons」。地域性と社会性に基づく commons: 市民による共有環境の創出・醸成のため、公共空間を生態学的なアプローチでリデザインする。2017年度日本建築学会賞(業績)受賞。新宿生まれ新宿育ち。芝浦に高校生の子ども2人と在住。

Is the City Ours?

MINATO CITY



問い合わせ: ☎ 080-6808-3321 [担当: 韓]

申込み: ✉ info@cityours.com

開催場所: シバウラハウス

〒108-0023 東京都港区芝浦3-15-4

主催: まちはだれのもの実行委員会

協力: SHIBAURA HOUSE / CANAL CAFE

助成: 令和元年度港区文化芸術活動サポート事業

www.cityours.com

